

第1号様式（第4条関係）

政策会議案件書（審議案件）

令和5年9月28日提出

案件担当部課等	政策部財政課
案件名称	令和6年度予算編成に関する基本方針について
部門経営会議で審議した日	—
資料の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
<p>審議依頼事項</p> <p>別添「令和6年度予算編成方針（案）」を市長の予算編成に関する基本方針とすること。</p>	
<p>現状と課題</p> <p>本市は、これまで市内に設置した財源対策検討委員会により様々な財源対策に取り組み、二町谷埋立地の売却やふるさと納税など一定の成果を上げてきた。</p> <p>また、民間委託の推進、ごみや消防の広域行政などによる効率的な財政運営のほか公債費の抑制にも努めてきたが、高齢化などによる社会保障関連経費の増加に加え、人口減少に伴う市税収入の減少などもあり、今後も厳しい財政運営となる見込みである。</p> <p>現在、子育て賃貸住宅の整備や市庁舎の移転など大型事業に着手しており、継続的に、地域経済の活性化、福祉や子育て環境の充実、市民サービスの利便性の向上などの諸課題に対し行政改革を進め、背伸びをしない身の丈財政を基本に取り組む必要がある。</p>	
<p>案件担当部課等の見解</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 全庁的に市長の予算編成に対する基本方針を徹底し、これに沿って予算編成を円滑に行う。</li> <li>2. 厳しい財政状況のもと、一般財源規模に見合った予算編成とする。</li> </ol>	
<p>総合計画及び予算との関係</p>	
<p>備考 説明員 石渡財政課長 竹田財政課GL</p>	